

2016年12月13日

各位

株式会社 三井住友銀行

和光産業株式会社に「S M B C環境配慮評価融資 eco バリュー up」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、和光産業株式会社（代表取締役社長：矢口 寛志）に対し、「S M B C環境配慮評価融資 eco バリュー up」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じ社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C環境配慮評価融資 eco バリュー up」は三井住友銀行独自の環境配慮評価基準で定量評価を行い、環境経営の実務に詳しい大手監査法人等に定性評価を委託することで、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、評価結果の提供や、現状の分析、今後の改善余地、先進事例などをご提供する融資商品です。

今回対象となった、和光産業株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、企業経営において非常に優良かつ特徴的な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、ビルメンテナンスにおける環境配慮の要請に対して、節水、節電、ゴミの減容化、リサイクル率100%化、カーボン・オフセット等の様々な手法の組み合わせにより、環境負荷を軽減した清掃活動（グリーンクリーニング）を開発・実践している点、環境配慮の重要性の認識を広めるべく、一般社団法人（非営利型）「床ワックスをリサイクルする会」の設立を通じて業界内の啓蒙活動に積極的に取り組んでいる点、病院内の清掃において、可能な限り水を使用しない清掃により、環境配慮のみならず院内の快適さ・患者の健康面の安心・安全にも資する取組みである点が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



グリーンクリーニングの様子



病院向けグリーンクリーニング



床ワックスをリサイクルして作ったメンテナンス資材

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。